

介護保険において住宅改修費の支給対象となる住宅改修の種類

居宅介護住宅改修等の支給に係る住宅改修の種類は、次のとおりです。

(1) 手すりの取り付け

廊下、便所、浴室、玄関等に転倒予防若しくは移動又は移乗動作に資することを目的として設置するものです。手すりの形状は、二段式、縦付け、横付け等適切なものとします。なお、貸与告示第7項に掲げる「手すり」に該当するものは除きます。

※ 貸与告示第7項：介護保険法の実務(新日本法規)P 160-44-3

(2) 床段差の解消

居室、廊下、便所、浴室、玄関等の各室間の床の段差を解消するための住宅改修をいい、具体的には、敷居を低くする工事、スロープを設置する工事、浴室の床のかさ上げ等が想定されます。

ただし、貸与告示第8項に掲げる「スロープ」又は購入告示第3項第5号に掲げる「浴室内のこ」を置くことによる段差の解消は除かれます。

また、昇降機、リフト、段差解消機等動力により床段差を解消する機器を設置する工事は除かれます。

※ 貸与告示第8項：介護保険法の実務(新日本法規)P 160-44-4

※ 同 第3項第5号：介護保険法の実務(新日本法規)P 160-44-5

(3) 滑りの防止及び移動の円滑化等のための床又は通路面の材料の変更

居室においては畳敷きから板製床材、ビニル系床材等への変更、浴室においては床材の滑りにくいものへの変更、通路面においては滑りにくい舗装材への変更等が想定されます。

(4) 引き戸等への扉の取替え

開き戸を引き戸、折戸、アコーディオンカーテン等に取り替えるといった扉全体の取替えのほか、ドアノブの変更、戸車の設置等も含まれます。

ただし、引き戸等への扉の取替えあわせて自動ドアとした場合は、自動ドアの動力部分の設置はこれに含まれず、動力部分の費用相当額は、保険給付の対象となりません。

(5) 洋式便器等への便器の取替え

和式便器を洋式便器に取り替える場合が一般的ですが、購入告示第1項に掲げる「腰掛便座」の設置は除かれます。

また、和式便器から、暖房便座、洗浄機能等が付加されている洋式便器への取替えは含まれますが、既に洋式便器である場合のこれらの機能等への付加は含まれません。さらに、非水洗和式便器から水洗洋式便器又は簡易水洗洋式便器に取替える場合は、水洗化又は簡易水洗化の部分は含まれず、その費用相当額は、保険給付の対象となりません。

(6) その他(1)から(5)の住宅改修に付帯して必要となる住宅改修

その他住宅改修告示第1号から第5号までに掲げる住宅改修に付帯して必要となる住宅改修としては、それぞれ以下のものが考えられます。

① 手すりの取付け

手すりの取り付けのための壁の下地補強

② 床段差の解消

浴室の床の段差解消(浴室の床のかさ上げ)に伴う給排水設備工事

③ 床又は通路面の材料の変更

床材の変更のための下地の補修や根太の補強又は通路面の材料の変更のための路盤の整備

④ 扉の取替え

扉の取替えに伴う壁又は柱の改修工事

⑤ 便器の取替え

便器の取替えに伴う給排水設備工事(水洗化又は簡易水洗化に係るものを除く。)、便器の取替えに伴う床材の変更

1 . 福祉用具購入

県の指定を受けた事業所のみ給付対象です。

- ・介護保険居宅介護(支援)福祉用具購入費支給申請書
- ・福祉用具購入理由書
- ・委任状(被保険者以外に振り込む場合)
- ・カタログの写し
- ・領収書

2 . 住宅改修

事前に市と協議が必要です。

◎ 事前に提出する書類

- ・介護保険居宅介護(支援)住宅改修支給申請書
- ・住宅改修理由書
- ・見積書(業者の様式)
- ・工事内訳書(市の様式)
- ・平面図(工事予定箇所, 居間・寝室等を記入)
- ・住宅所有者の承諾書 (被保険者名義でない場合)
- ・委任状(被保険者以外に振り込む場合)
- ・カタログの写し(既製品を使用する場合「例:手すり等」)
- ・写真(工事予定箇所を写真に記入)

工事前(撮影の月日を入れたもの)

※金融機関名・支店名・種別・名義人氏名・口座番号はよくご確認ください

◎ 工事完了後に提出する書類

- ・住宅改修完了報告書(市の様式)
- ・写真

中 間(工事完成後には見えなくなる部分について)

工事後

- ・領収書 (コピーを提出する場合は原本を確認させていただきます)
- 領収書コピーを提出する場合は原本を確認させていただきます)

◎ 工事が変更になる場合は、関係書類は再度提出

介護保険居宅介護（支援）住宅改修費支給申請書

フガナ		保険者番号							
被保険者氏名		被保険者番号							
生 年 月 日	明・大・昭 年 月 日生	性 別	男 ・ 女						
住 所	〒								
	電話番号								
住宅の所有者	本人との関係（ ）								
改修の内容・ 箇所及び規模	業者名								
	着工日		年 月 日						
	完成日		年 月 日						
改 修 費 用	円								
常陸大宮市長 様 介護保険法施行規則第75条第1項・第94条第1項の規定に基づき、上記のとおり関係書類を添えて居宅介護（支援）住宅改修費の支給を申請します。 年 月 日 住所 申請者 氏名 電話番号 印									

居宅介護（支援）住宅改修費を下記の口座に振り込んで下さい。

口座振込 依頼欄	銀行 信用金庫 信用組合 農協	本店 支店 出張所 支所	種目	口 座 番 号					
	金融機関コード	店舗コード	1普通預金						
			2当座預金						
			3その他						
	フガナ								
	口座名義人								

介護保険居宅介護（支援）住宅改修費支給申請書

フガナ		保険者番号							
被保険者氏名		被保険者番号							
生 年 月 日	明・大・昭 年 月 日生	性 別	男 ・ 女						
住 所	〒								
	電話番号								
住宅の所有者	本人との関係（ ）								
改修の内容・ 箇所及び規模	業者名								
	着工日		年 月 日						
	完成日		年 月 日						
改 修 費 用	円								
常陸大宮市長 様 介護保険法施行規則第75条第1項・第94条第1項の規定に基づき、上記のとおり関係書類を添えて居宅介護（支援）住宅改修費の支給を申請します。 年 月 日 住所 申請者 氏名 電話番号 印									

居宅介護（支援）住宅改修費を下記の口座に振り込んで下さい。

口座振込 依頼欄	銀行 信用金庫 信用組合 農協				本店 支店 出張所 支所			種目	口 座 番 号					
	金融機関コード				店舗コード			1普通預金						
								2当座預金						
								3その他						
	フガナ													
	口座名義人													

住宅改修が必要な理由書

〈基本情報〉

利用者	被保険者番号		年齢	歳	生年月日	明治 大正 昭和	年	月	日	性別	男・女
	被保険者氏名		要介護認定	要支援	要介護						
				1・2	経過的・1・2・3・4・5						
	住所										

作成者	現地確認日	年	月	日	作成日	年	月	日
	所属事務所							
	資格	(作成者が介護支援専門員でないとき)						
	氏名							
	連絡先							

保 険 者	確認日	年 月 日	評 価 欄	
	氏名			

〈総合的状況〉

		福祉用具の利用状況と住宅改修後の想定		
			改修前	改修後
利用者の身体状況		◆ 車いす	☐	☐
		◆ 特殊寝台	☐	☐
		◆ 床ずれ防止用具	☐	☐
		◆ 体位変換器	☐	☐
		◆ 手すり	☐	☐
		◆ スロープ	☐	☐
介護状況		◆ 歩行器	☐	☐
		◆ 歩行補助つえ	☐	☐
		◆ 認知症老人徘徊感知機器	☐	☐
		◆ 移動用リフト	☐	☐
		◆ 腰掛便座	☐	☐
		◆ 特殊尿器	☐	☐
住宅改修により、 利用者は日常生活 をどう変えたいか		◆ 入浴補助用具	☐	☐
		◆ 簡易浴槽	☐	☐
		◆ その他		
		-----	☐	☐
			☐	☐

※ 〈総合的状況〉を踏まえて、①改善をしようとしている生活動作 ②具体的な困難な状況 ③改修目的と改修の方針 ④改修項目を具体的に記入してください。

	①	②	③		④
活動	改善しようとしている 生活動作	①の具体的な困難な状況(・・・なので ・・・で困っている)を記入してください	改修目的・期待効果をチェックした上で、 改修の方針(・・・することで・・・が改善できる)を記入してください		改修項目(改修箇所)
排泄	☐ トイレまでの移動 ☐ トイレ出入口の出入り (扉の開閉を含む) ☐ 便器からの立ち座り (移乗を含む) ☐ 衣服の着脱 ☐ 排泄時の姿勢保持 ☐ 後始末 ☐ その他 ()		☐ できなかったことをできるようにする ☐ 転倒等の防止・安全の確保 ☐ 動作の容易性の確保 ☐ 利用者の精神的負担や不安の軽減 ☐ 介護者の負担の軽減 ☐ その他 ()		☐ 手すりの取り付け () () () () ()
入浴	☐ 浴室までの移動 ☐ 衣服の着脱 ☐ 浴室出入口の出入り (扉の開閉を含む) ☐ 浴室での移動 (立ち座りを含む) ☐ 洗い場での姿勢保持 (洗体・洗髪を含む) ☐ 浴槽の出入り (立ち座りを含む) ☐ 浴槽内での姿勢保持 ☐ その他 ()		☐ できなかったことをできるようにする ☐ 転倒等の防止・安全の確保 ☐ 動作の容易性の確保 ☐ 利用者の精神的負担や不安の軽減 ☐ 介護者の負担の軽減 ☐ その他 ()		☐ 段差の解消 () () () ☐ 引き戸等への扉の取り替え () ()
外出	☐ 出入口までの室内移動 ☐ 上がりかまちの昇降 ☐ 車いすから移乗 装具の着脱 ☐ 履き物の着脱 ☐ 出入口の出入り (扉の開閉を含む) ☐ 出入口から敷地外 までの屋外移動 ☐ その他 ()		☐ できなかったことをできるようにする ☐ 転倒等の防止・安全の確保 ☐ 動作の容易性の確保 ☐ 利用者の精神的負担や不安の軽減 ☐ 介護者の負担の軽減 ☐ その他 ()		☐ 便器の取り替え () ☐ 滑り防止等のための床材の変更 () ()
その他の活動			☐ できなかったことをできるようにする ☐ 転倒等の防止・安全の確保 ☐ 動作の容易性の確保 ☐ 利用者の精神的負担や不安の軽減 ☐ 介護者の負担の軽減 ☐ その他 ()		☐ その他 () () ()

住宅の所有者の承諾書

介護保険居宅介護（支援）住宅改修費支給申請申請書添付書類
（介護保険法施行規則第75 条第2 項及び第94 条第2 項による）

該当住宅の所在地	
所有者名	

下記被保険者が申請を行なった、介護保険居宅介護（支援）住宅改修の対象である、上記住宅の改修について承諾します。

令和 年 月 日

所有者

住所

氏名

印

被保険者

住所

氏名

印

常陸大宮市長殿

委任状

私は, _____ を代理人と定め, 次の権限を委任する。

令和 ____ 年 ____ 月 ____ 日申請した住宅改修費の受領に関すること。

被保険者の住所

氏名

印

代理人の住所

氏名

印

様式 1

常陸大宮市

工事名

樣 邸

改修工事

工事内訳書

施行業者名

電話番号

部屋名	部 分	名 称	内 容（仕 様）	対象部分			住宅改修 の種類	算出根拠
				数量	単価	金額		
		取り付け工賃			日			人× 日
		小 計						
		諸経費			%			
		合 計						
		消費税			%			
		総 合 計						

常陸大宮市

工事名

樣 邸

改修工事

工事内訳書

施行業者名

電話番号

1

1

[illegible]

樣式 3

工事内訳書

(自分で施工した場合は、材料費のみ)

[illegible]

様式 1

常陸大宮市

様 邸

工事名

改修工事

工 事 内 訳 書

記載例

施工業者名

電話番号

部屋名	部 分	名 称	内 容 (仕 様)	対象部分			住宅改修 の種類	算出根拠	
				数量	単価	金額			
① 廊下	手すり	手すり(横取付)	丸棒ヒノキ集成材 Φ35	270	cm	12,032	8,121	(1)	規格 4m
			ESベース材 (補強材)	300	cm	11,340	8,505		規格 4m
			エンドエルボ	2	個	1,228	2,456		
			手すり金具直受け	2	個	661	1,322		
			エンドキャップ (2個入)	1	個	425	425		
②1階和室	既存床撤去		8畳	1	式	○	○○	(3)	
	床	フローリング張り	ナラ厚13mm	○	m ²	○	○○		
			下地床上げ角材	○	本	○	○○		
			下地床(ラワン合板12mm)	○	枚	○	○○		
③ トイレ	床・便器等撤去			1	式	○	○○	(5)	
	便器	洋式便座	TOTO洋式便座CS670B・SH67	1	据	○	○○		
	床	下地共	杉厚13mm	1	m ²	○	○○		
			取り付け工賃	注意(1)	日				人× 日
		小 計							
		諸経費	注意(2)	%					
		合 計							
		消費税		%					
		総 合 計							

注意(1) 対象部分を工事の比率で按分する。

③

注意(2) 釘、ビス等については諸経費として計上する。

様式 2

常陸大宮市

様 邸

工事名

改修工事

工 事 内 訳 書

記載例

施工業者名

電話番号

部屋名	部 分	名 称	内 容 (仕 様)	数 量		単 価	金 額	対象部分		住宅改修 の種類	算出根拠	
								数量	金額			
① 廊下	手すり	手すり(横取付)	丸棒ヒノキ集成材 Φ35	75	cm	12,032	2,256	75	cm	1,506	(1)	規格 4m
			ESベース材(補強材)	80	cm	11,340	2,268	80	cm	2,268		規格 4m
			エンドエルボ	2	個	1,228	2,456	2	個	〇〇		
			エンドキャップ (2個入	1	個	425	425	1	個	〇〇		
②1階和室	既存壁・床撤去		8畳	1	式		△△	1	式	〇〇	(3)	注意(1)
	床	フローリング張り	ナラ厚13mm	〇	m ²	〇	〇〇	〇	m ²	〇〇		
			下地床上げ角材	〇	本	〇	〇〇	〇	本	〇〇		
			下地床(ラワン合板12mm)	〇	枚	〇	〇〇	〇	枚	〇〇		
	壁	月桃紙	軸組, 下地(PB12mm)	×	m ²	×	××					
	天井	木質ボード張り	△△製厚9mm, 下地, 廻り縁共	×	m ²	×	××					
		取り付け工賃			日			注意(2)	日			人× 日
		小 計										
		諸経費			%				%			
		合 計										
		消費税			%				%			
		総 合 計										

注意(1) 対象部分(床)を比率で按分する。

注意(2) 対象部分を工事の比率で按分する。

工事内訳書

(自分で施工した場合は、材料費のみ)

[illegible]

住宅改修完了報告書

年 月 日

常陸大宮市長 様

申請者
(〒 -)

住 所

氏 名 印

電話番号

住宅の改修工事が完了しましたので、関係書類を添えて報告します。

フリガナ			保険者番号	0 8 2 2 5 5										
被保険者氏名			被保険者番号											
生 年 月 日	明・大・昭	年 月 日 生												
住 所	〒 常陸大宮市 電話番号													
着 工 日	年 月 日	完 成 日	年 月 日											
施工事業者名														
改修費用額	円													

添付書類

1. 領収書
2. 住宅改修工事施行後の写真